地方自治体における パートナーシップ条例の意義と展望

今回は、LGBTその他のセクシュアル・マイノリティに関する理解促進 や多様性社会の実現を目的として活動するNPO法人・市民団体より 講師をお招きし、近年の地方自治体におけるパートナーシップ条例の 意義と展望についてお話を伺います。

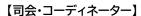


「LGBTとアライのための法律家ネット ワーク」共同代表理事。1985年早稲田 大学法学部卒。1987年弁護士登録 (39期•神戸修習)。(国内法律事務 所・米系法律事務所・ゴールドマン・ サックス証券株式会社法務部を経て) 現在年金積立金管理運用独立行政 法人企画部次長。2015年部下のカミ ングアウトをきっかけとしてLGBTアラ イとして活動開始。



16:30-18:00 オンライン開催

【対象】学生·教職員·一般





石田 京子 法学学術院 教授



橋場 典子 グローバルエデュケーションセンター 講師



Rainbow Tokyo 北区 代表。 トランスジェンダー。株式会社Adac ダイ バーシティコンサルティング広報(EEE)。 NPO法人ジェンダーイコール 理事。プ ライドハウス東京レガシー運営メンバー。 LGBT関連の施策・自治体にパートナー シップ制度を求める運動や、同性婚キャ ンペーン(#結婚の自由をすべての人 に)など、多様性を尊重した人権啓発の ためイベント・セミナー、講演活動を行う。 Oriijin/オリイジン(ダイヤモンド社)、神 奈川新聞など、メディア掲載。

●主催:ダイバーシティ推進室、グローバルエデュケーションセンター ●共催:GSセンター

問い合わせ先

ダイバーシティ推進室

Email:diversity@list.waseda.jp

お申込み

ダイバーシティ推進室 WEBサイト: https://www.waseda.jp/inst/diversity/

【特別な配慮が必要な方へ】 ご参加にあたり、特別な配慮を希望される方は、10月30日(金)までにdiversity@list.waseda.jpへご希望の内容をお知らせください。 事前にご相談のうえ、可能な範囲で対応をさせていただきます。